

ソジャットヘナ 各品の使い方 （セルフケアでも2人でも同じ手順です）

本説明書における 【サフランオレンジ】→ **Orange** 【チョコレートブラウン】→ **Chocolate**
商品名の省略表記 【コーヒブラウン】→ **Coffee** 【トリートメントクリア】→ **Clear**

ご用意いただくもの

ソジャットヘナ製品、ボウル、マドラー、手袋、はけ（手で塗られる方は不要です）、エプロン・タオルなど汚れを防ぐもの、ティッシュ（もしくはキッチンペーパー、綿布）、サララップ、アルミキャップ（シャワーキャップやタオルでも構いません）

- ① **Orange** / **Coffee** / **Chocolate** は髪質や体温で色合いが若干変化します。ヘナケア後に色が濃いと感じた方は置く時間を短く、明るいと感じた方は置く時間を長くして調節してください。
- ② ヘナケア後には、タオルやシーツに色が付く場合があります。
- ③ 天然色素が肌に付きます。塗る時は手袋をご着用ください。
- ④ 使用量の目安 ショート 30～50g ミディアム 50～70g ロング 70g～
- ⑤ 使うお湯の量は、製品の量の3～4倍が目安です。
- ⑥ 湯温は50～60℃。製品を溶いた後、適温に冷ましてください。
- ⑦ **Orange** / **Clear** はお風呂に入りながらでも快適に使えます。ご使用後は浴室等よく洗ってください。
- ⑧ **Coffee** / **Chocolate** はお風呂でのご使用はできません。洗髪後の洗面台なども、必ずきれいに洗ってください。
- ⑨ はじめての方は必ず事前にパッチテストをしてください。
- ⑩ 元の髪の毛が健やかな方は、ケア初回からしなやかになった感想を持たれることが多く、毛が傷んでいた方は“ゴワゴワ感”のような感覚を持たれる場合がありますが、数回続けると快適な髪質になります。

一度染め・一度のケア

Orange 部分白髪、若白髪、髪や頭皮のケア、リラクゼーション。黒髪は黒髪のままですが、髪に含まれるたんぱく質が多い方はオレンジ色の光が見えるようになるケースがあります。20分～60分
Clear 染色しない髪・頭皮のケア、リラクゼーション。20分～60分
Chocolate 一度染めで手軽に白髪を染めたい。40分～60分（若干明るめの茶系色に仕上がります）
※**Chocolate** を使って一層、色濃く仕上げたい時は時間の延長や、足湯等による血流促進をお試しください。

白髪ケア・二度染め

Orange+Coffee **Orange** ケア（20分）後にお湯だけで洗髪・タオルドライ。**Coffee** による二度染め（40分～60分）で濃く深い茶系色に仕上がります。二度染め後にシャンプーをします。

Ⅱ ヘナを地肌に塗り込む

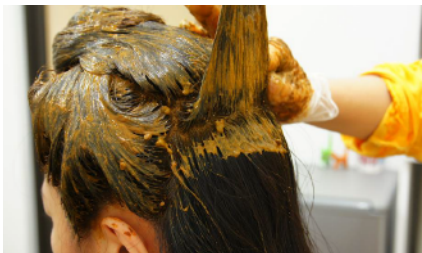
「ヘナは地肌に塗る」と覚えてください。

モデル協力
メヘンディ（ヘナアート）アーティスト
Kohno Naomiさん（セラピストモデル）
iris.mehndi 主宰
Tanimoto Hitomiさん（クライアントモデル）

③まず分け目を作り、見えている地肌にヘナを塗り込みます。塗り終わったら、左右どちらでも構いませんので5mm～1cmずらして新しく分け目を作り、また地肌にヘナを塗り込みます。

④頭皮にヘナが行きわたったら今度は根元から毛先にかけて、きちんと塗り込めなかった部分のケアです。毛先はまとめてヘナを付けて、揉み込んでいくだけでも十分に入っていきます。

⑤側頭部や後頭部もケアします。ご自身でなさる時は見逃しがちになりますので、ご注意ください。



⑦**Orange** 後に **Coffee** で白髪染めをなさる方の場合、**Orange** を頭に乗せる時間は15～20分。**Orange** による癒やしを目的になさる方はそれ以上置かれても構いません。

※**Orange** による癒しの体験には個人差があります。

Chocolate は時間で調整する

Chocolate で一度染めをなさる場合は、白髪への色の入りを「ご自身の髪に合わせていく」という視点で、調整をしてください。標準時間の40～60分で、仕上がりをチェックしていただき、もっと濃くしたい場合は、60～90分にする。もっと明るくしたい場合は30分～にするなど、調整してください。

Ⅳ 洗髪

⑧**Orange** / **Clear** / **Chocolate** による一度のケアをなさる方はシャンプー、ブローで終了です。

Orange によるケアのひと工夫 その後のスケジュールに支障がなければ、洗髪はお湯洗いだけの方がより一層、濃く深い色になりますが、洋服などに色移りする可能性もあります。



ロングヘアの方へ



写真のように頭頂部の髪ひと房に対し、毛先までヘナを塗り込んで、くるくる巻いてお団子を作ります。次に左右の地肌への塗り込みが終わった髪を順次このお団子に巻き付けていく方法もどうぞ。ご自身のやり良い方法をお試しください。

Ⅲ 保温・放置

⑥毛先にも行き渡ったら、ティッシュを折りたたんだりキッチンペーパーを3cmほどの幅に切り《吸収材》を作り、前・横・後ろの生え際に置きます。その上からラップで髪をくるみます。ラップの上から保温のために、タオルやアルミキャップをかぶせます。

ヘナは冷える？冷えない？

「ヘナは暑い国の作物なので、体を冷やす」という説明をお聞きになった方もおられると思いますが、ソジャットヘナの**Orange** によるケアは身体がポカポカとあたたまり、汗が流れ落ちることが少なくありません。ラップ、キャップで保温しましょう。ラップなどで保温しないと、ペーストの水分が蒸発する時に頭の熱を奪う気化熱が発生し、冷えます。

地肌のオレンジ色について

※**Orange** による地肌のオレンジ色ですが、日々のシャンプー等により、このオレンジ色は数日で落ちます。また **Coffee** をお持ちの方は地肌に **Coffee** のペーストを乗せ、15～20分後に洗い流すと、色が目立たなくなります。



V 二度染め（白髪が多い方、髪の色を濃くしたい方のみ）



⑨**Orange** 後に **Coffee** で二度染めをなさる方はこの時点ではタオルドライだけです。

⑩二度染めでケアを続ける方は、**Coffee** を使って②～⑥の手順を繰り返します。

※**Coffee** に配合されているナンバンアイ葉（藍）の性質上、衣類に付くと染色する可能性が高いのでお取り扱いには十分にお気を付け下さい。

⑪しっかりと濃い茶系色に仕上げたい方は40分～60分放置します。

⑫**Coffee** によるケアの後は、シャンプーをします。しっかり洗ってください。

⑬タオルドライをしドライヤーで乾かします。生え際など、緑掛かった色に見える場所も、酸化が進むと濃い茶系色になっていきます。

※**Coffee** はナンバンアイ葉（藍）高配合のため地肌につくことで、まれにピリピリとした刺激を感じる方や、心地よい清涼感を感じる方がおられます。



I ヘッドマッサージ

①血流が良いと、ヘナの良さが引き出されやすいので、ヘッドマッサージをお勧めします。**Orange** / **Clear** 使用時はマッサージオイルなど植物性オイルを使って大丈夫です。《ミネラルオイル》は使用不可です。

※足湯器に3～5gほどの**Orange** を溶かし、足浴をすると、身体がとても温まります。（電気・循環式は不可）

事前のマッサージオイル使用可能

Orange / **Clear**

単独使用及び、二度染めの下時作り時でもご使用可能

事前のマッサージオイルは不要

Coffee / **Chocolate** 単独使用時はオイルは不要です

→写真のようにマヨネーズ状になるように仕上げます。



②ボウルに《ソジャットヘナ》の各品を入れ、50～60℃の湯で溶きます。2分ほど混ぜるとブルブルになります。湯量は使うヘナの量の3～4倍ですが手で塗る時は少し硬め。ハケ使用時は少し柔らかめにするとうけやすくなります。